

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	医療学概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年次		学期及び曜時限	前期	教室名	403
担 当 教 員	加藤 智久 他	実務経験と その関連資格	臨床工学技士として病院で呼吸器、透析など臨床系に携わる。			
《授業科目における学習内容》						
人の構造および機能、病理学概論について構造的、機能的、形態的に理解を深めることを目標として実習を行う。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験にて評価						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
配布プリント 参考図書 臨床工学技士標準テキスト第3版増補						
《授業外における学習方法》						
講義まとめ						
《履修に当たっての留意点》						
毎回ある小テストを理解する						
授業の 方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	授業を 通じての 到達目標	臨床工学技士の仕事や立場を理解する		配布プリント	講義のまとめ	
	各コマに おける 授業予定	医療職種に求められる人材①				
第 2 回	授業を 通じての 到達目標	医療連携を理解する		配布プリント	講義のまとめ 授業ノート提出	
	各コマに おける 授業予定	医療職種に求められる人材②				
第 3 回	授業を 通じての 到達目標	臨床工学技士の医療連携を理解する		配布プリント	講義のまとめ 授業ノート提出	
	各コマに おける 授業予定	医療現場における臨床工学技士の役割				
第 4 回	授業を 通じての 到達目標	古代・近代医療と医学・医療を理解する		配布プリント	講義のまとめ 授業ノート提出	
	各コマに おける 授業予定	古代・近代医療と医学・医療				
第 5 回	授業を 通じての 到達目標	日本の医療について理解する		配布プリント	講義のまとめ 授業ノート提出	
	各コマに おける 授業予定	日本の医療について				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 6 回	授業を通じての到達目標	医療の動向について理解する		配布プリント	講義のまとめ 授業ノート提出
	各コマにおける授業予定	医療の動向について			
第 7 回	授業を通じての到達目標	身体のしくみについて理解する		配布プリント	講義のまとめ 授業ノート提出
	各コマにおける授業予定	身体の構造と機能			
第 8 回	授業を通じての到達目標	医学概論についての総復習		配布プリント	講義のまとめ 授業ノート提出
	各コマにおける授業予定	総まとめ			
第 9 回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第 10 回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第 11 回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第 12 回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第 13 回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第 14 回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				
第 15 回	授業を通じての到達目標				
	各コマにおける授業予定				